

平成26年度第2回川崎区区民会議（全体会議） 摘録

日 時：平成26年10月24日（金）午後6時30分

場 所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 17名

赤間靖夫、新井一成、新井トキ子、荒巻裕子、石渡勝朗、岩瀬絹代、塚原晴美、  
寺尾宇一、戸村正房、中村紀美子、埜瀬晴美、朴昌浩、畑敏雄、原千代子、  
原田歩、深瀬欣之助、森脇卓郎、  
（欠席者3名：金岩勇夫、知念ジョアンナ、山田義孝）

参与 0人

傍聴 0人

（進行：北沢副区長）

1 開会

- 委員の出欠と会議の成立の確認
- 会議の公開、会議録の開示、会議の記録、広報としての写真撮影等の説明、傍聴者の確認
- 配付資料の確認

2 区長あいさつ

本日はお集まりいただきまして、ありがとうございます。  
今日は今年度2回目の全体会議で、4月以来、約半年ぶりの開催となります。全委員が顔をあわせる数少ない機会ですので、ぜひ積極的なご発言をお願いします。  
各部会ともこの半年の間に3回の専門部会を開催し、これまで活発な議論をされてきたと伺っております。本日の全体会議では、両部会の進捗状況を確認した上で、部会の構成に関わらず、課題解決に向けた手段や手法について、活発に議論していただくことを期待しまして、私からのあいさつとさせていただきます。

（進行：寺尾委員長）

3 議題

(1) 各専門部会の進捗状況について

各専門部会の進捗状況について、「資料1：第5期川崎区区民会議専門部会進捗状況報告（地域を育むまちづくり部会）」及び「資料2：第5期川崎

くくみんかいぎせんもんぶかいしんちよくじょうきょうほうこく  
区民会議専門部会進捗状況報告(だれもがいきいき暮らす部会)」を使用  
し、各部長が説明した。各専門部会の進捗状況について、主な意見・  
コメントは以下のとおり。

ちいきはぐくむまちづくりぶかい  
(地域を育むまちづくり部会について)

てらおいんちよう いけん かた ねが とく べつぶかい かた いけん  
寺尾委員長 ご意見ある方はお願いします。特に別部会の方からのご意見がいい  
とおも  
と思えます。

ぼくいん こ あそ ぼ たし わたし いえ まわ こうえん  
朴委員 子どもの遊び場について、確かに私の家の周りですと、公園はほとん  
どがボール遊び禁止になっており、ボール遊びができる場所を探さなくてははい  
けない状況です。また、子どもが集まる場所にはお年寄りも多く集まってお  
り、朝からラジオ体操をしています。この子どもの遊び場についての議論はぜ  
ひすす  
ひ進めてほしいです。

もりわきいん ぼうさい ぜんき ひ つ おも  
森脇委員 防災については、前期からの引き継ぎもあると思いますが、どのよう  
に意識づけをするかが最も重要であるので、マイ防災手帳の作成はいいと思  
います。予算の関係もありますが、できれば全世帯に配布などができればいい  
とおも  
と思えます。

とむらいん ほうこうせい まい ぼうさいてちょう さくせい かぞく  
戸村委員 まさに方向性はそのとおりで、マイ防災手帳の作成をきっかけに家族  
かいぎ ひら もくてき かんが  
会議を開いてもらう目的を考えています。

はらだいいん まい ぼうさいてちょう わたし ていあん いんたーねっと しら  
原田委員 マイ防災手帳は、私が提案しましたが、インターネットで調べてみ  
るとどこでもやっているし、川崎市でもやっています。しかし、細かいことが  
いろいろ か きんきゅうじ ひとめ  
色々書かれており、わかりづらくなっています。そうではなく、緊急時に一目  
みただけで理解できるようなわかりやすいものを作成したいと考えています。  
また、かぞく はなし あ ないよう か おも けいたい  
家族で話し合った内容を書いておいたりしてもいいと思えます。携帯  
でんわ でんわばんごう どうろく でんち き こわ も  
電話に電話番号は登録してあるが、電池が切れたり、壊れたりしたら持ってい  
い み な なくなるので、しっかり かみ きさい だいいじ おも  
の意味がなくなるので、しっかり紙に記載しておくことが大事だと思えます。  
わたし かぞく はなし あ ひなん ぼしよ かくにん  
私はもう家族と話し合い、避難場所などについて確認しあっています。そし  
て、きんじょ こうれいしゃ しゅし せつめい りかい え じょうほう き  
近所に高齢者がいれば、しっかりと趣旨を説明して理解を得て、情報を聞  
いておくこともでき、緊急時に助けることができます。そういった小さな動き  
む さんげんりようどなり こみゅにてい ふっかつ おも  
から向こう三軒両隣のコミュニティが復活すると思えます。

ぜんこく てちょう か ーどがた ちい たと  
また、全国でやられているような手帳はカード型のように小さいので、例え  
ば幼稚園児や小学生が連絡帳に挟み込んでおけるようなものなど、それぞれ  
たちば つく おも ちょうかい つう まんしょん  
の立場にあわせたものが作れると思えます。町会を通じたり、マンションで  
あれば自治会を通じたりして、ひとり おお くみん ぼうさい かんが  
あれば自治会を通じたりして、一人でも多くの区民に防災について考えるき  
っかけとしてマイ防災手帳を配布し、周知したいと考えています。

あかまいん あ す ひがしもんぜんしょうがっこう ぼうさい かん もよお しゅつせき  
赤間委員 明日、東門前小学校で防災に関する催しがあるので出席したいと

かんが  
考えています。

わたし だいいし  
また、私の自宅周辺は、避難場所が大師中学校になっています。私は大師  
ちゅうがっこう となり す つなみ さいがい お とき  
中学校のすぐ隣に住んでいるので、いざ津波などの災害が起きた時に、あま  
りたか かわら ない ぼしよ ひなん  
り高さの変わらない場所に避難することになります。

こ 遊ぶ ば 公園法 法律 絡む 難 しい 役所  
子どもの遊び場については、公園法などの法律も絡むため難しいので、役所  
かた さまざま ぶぶん けんとう ひつよう おも  
の方で様々な部分を検討する必要があると思います。

あらい かず いん こ 遊ぶ ば 難 しい おも  
新井（一）委員 子どもの遊び場について、難しいと思いますが、ぜひ高津区に  
ゆめ ば ーく こうえん かわさきく おも  
ある夢パークのような公園を川崎区にもつくってほしいと思います。あれが  
りそうけい かんが  
理想形だと考えています。

はたいいん こうつう じてんしゃ じてんしゃとうなん はんざいぼうし たいさく くわ  
畑委員 交通の自転車について、自転車盗難の犯罪防止対策を加えてほしいです。  
かわさきく はんざい わり じてんしゃ とうなん じつたい うち  
川崎区の犯罪の4割が自転車の盗難であるという実態があります。その内の  
はんぶん かぎ ぬす ひと しみん じかく うなが めん  
半分が鍵をかけておらず盗まれてしまう人なので、市民の自覚を促す面でも  
けいはつ おも  
啓発をしてほしいと思います。

ぼうさい まっ ぶ ひつよう じょうほう けいさい まっ ぶ  
また、防災マップについて、必要な情報だけを掲載したというマップはど  
い めー じ おし  
のようなイメージか教えてください。

とむらいいん まっ ぶ さまざま しゆるい かわさきく おお まっ ぶ つく  
戸村委員 マップには様々な種類があって、川崎区も多くのマップを作っていま  
す。しかし、例えば、東田町の方々が避難するときに必要な情報は限られて  
た と ひがしだちょう かがた ひなん ひつよう じょうほう かぎ  
います。必要な情報は身近な情報だけであって、町会レベルの範囲の  
ひつよう じょうほう みちか じょうほう ちょうかい れ べる はんい  
シンプルでマップにしたいと考えています。

はたいいん ろうじんくらぶ ちいき あぶ じょうほう しら  
畑委員 老人クラブでは、地域のここが危ないとかそういった情報を調べて、  
さいがい じ ひなん あんぜん みち とお と く おこな  
災害時に避難するときに、安全な道を通っていくという取り組みを行ってい  
き  
ると聞きました。そういう発想でよろしいでしょうか。

とむらいいん ふく ちいき にんしき きょうぎ  
戸村委員 それも含めて、地域の人みんなで認識しあうということを協議していき  
たいと思います。

はたいいん わたし ちょうかいちよう ぼうさい かん さまざま じょうほう き おお  
畑委員 私は町会長をやっている、防災に関して様々な情報を聞くことが多  
いのですが、家族で話し合うということについて、女性がいる場合、高齢者が  
かぞく はなし あ じよせい ばあい こうれいしゃ  
いる場合、赤ちゃんがいる場合ということも考えなければいけないと思いま  
ばあい あか ばあい かんが おも  
す。マイ防災手帳の作成に関して、そういった考えも持っていますか。

はらだいいん やまぐち こくどうつうしやう と よ ぼうさいてちよう ひなん ろ じぶん  
原田委員 山口の国土交通省から取り寄せた防災手帳では、避難路を自分で  
きにゆう じぜん ちえ っく りす と かくにん  
記入でき、また、事前のチェックリストを確認できるようになっています。

はらいいん つぎ く ぶかい ぼうさい ぎろん がいこくじんしみん  
原委員 次のだれもがいきいき暮らす部会でも防災の議論があり、外国人市民に  
む ぼうさいれんけい ぎろん まい ぼうさいてちよう  
向けた防災連携をやっていこうという議論をしました。マイ防災手帳について  
がいこくじんしみん かつよう しや い すす おも  
も、外国人市民への活用することも視野に入れながら、進めてほしいと思います。  
ぶかいかん れんけい すす  
部会間で連携しながら進めていきたいです。

石渡委員 内容について、とても素晴らしいと思いますが、区民会議の提案がどこまで区全体に広がり、実現されていくのか、その部分が非常に気になるところです。提案して終わってしまったらあまり価値がなく、いかに実現していくかが大切だと思います。特に防災では、マイ防災手帳が提案されていますが、組織的にどう実現していくのか、具体的な方向性についてどういった見通しがあるのか気になります。

子どもの遊び場についても大変興味深いものですが、前の区民会議でも夢パークを実現したいという声は出ていましたが、これについては教育関係の会議で取り上げており、区民会議は引いてしまった経緯があります。ところが、その教育関係の会議の情報が入ってこないのです、どのような議論がされたのか、進んでいるのか全然わからない状況です。区は、果たして川崎区で夢パークのようなものを実現させたいのか、あるいは公園はたくさんあるので、もうつくらないつもりなのか、はっきりしないので気になります。もちろん夢パークのようなものはつくるだけでなく、維持管理など難しい部分もあるが、見通しが知りたいです。

岩瀬委員 私は公園が地域にとって非常に大切な場所であると感じています。先程朴委員が言われたように、お年寄りが朝早くラジオ体操をしていたり、子どもを連れた若いママ達が集まってきたり、子どもが遊んでいたりと、災害時には公園が拠点にもなります。視察先として、品川中央公園を提案しましたが、公園のあり方が素晴らしいと感じています。樹木が寄付されたり、ボランティアの方がお花の世話をしていたりして、管理がとても行き届いています。富士見公園もそのような楽しい身近な公園になればいいと思います。

朴委員 公園はたくさんあるが、賑わっている公園と寂れている公園の差が激しいと感じます。立地や管理の問題もあるのかもしれませんが、区の調査で、あまり利用されていない公園を把握して、原因や問題を把握する必要があると思います。少し手を加えれば生まれ変わる公園もあるはずです。

中村委員 ビオトープといえれば海風の森ですが、あの場所を活かさない手はないと思います。また、川崎区はとても公園に恵まれていて、各町会に1つ程度はあります。関東大震災で建物の密集から火災が起きたので、公園を配置したという経緯を聞きました。防災にも活かせると思いますので、防災と子どもの遊び場としての公園をトータルに考えていってもらえればいいと思います。

(だれもがいきいき暮らす部会について)

寺尾委員長 ご意見ある方はお願いします。

とむらい委員 私はホテル関係の仕事をしています、ホテルも外国人が多く集ま

場所です。特に最近では、中国、韓国、台湾の方が多く、そういった観光客への対応も考えていただければと思います。

外国人市民の防災について、地域を育むまちづくり部会のマイ防災手帳の作成でも、外国人市民の視点を考えながら検討していきたいと思います。

荒巻委員 世代間交流について、私は絵本の読み聞かせをやっており、そこにおばあちゃんがお孫さんを連れてくる光景もあります。三世代の交流が図れる場づくりをしていければと思います。

塚原委員 だれもがいきいき暮らす部会の地域活動の充実の各団体というのは、こういった団体が教えていただきたいです。

畑委員 老人クラブ、民生委員、包括支援センターなど主な福祉団体など、関係する民間団体は網羅できると思います。

塚原委員 学校関係の団体についても、含めていただきたいです。外国人ファミリーも通っているので、連携してほしいと思います。

戸村委員 地方では郵便局員さんや牛乳配達員さんなどが、配送とともにお年寄りを気にかけている話をよく聞きます。

畑委員 また、東京電力や東京ガスなどのメーター検査のついでに見守りをしている企業もあります。そういった細かい活動にも注目しながら、進めていきたいと思えます。あまりに広範囲に広げると大変なので、どこまで絞ってやっていくかが今後の課題だと思えます。

埜瀬委員 世代間交流について、外国人と子どもの交流は文化の勉強になり、とてもいいと思えますが、外国人との交流について、何か具体的に議論が出ていることはありますか。

原委員 審議テーマを決めることで手一杯で、まだ具体的な内容については議論できていません。ただ、現在、ふれあい館の活動で、全小学校をまわって、韓国や中国、フィリピンなどの文化を教える授業をしていて、そういったプログラムを小学校だけでなく、子育て支援センターなどに出向いて実施することはできないかという意見もあるので、そういった視点を踏まえながら、今後専門部会の議論を深めていきたいと思えます。

## (2) 今後の審議に向けた関係先の視察について

今後の審議に向けた関係先の視察について、「資料3：視察候補先一覧」及び「参考資料1：視察候補先の紹介資料」を使用し、事務局が説明した。今後の審議に向けた関係先の視察について、主な意見・コメントは以下のとおり。

寺尾委員長 せっかく皆様のお時間をいただくので、できるだけ有効にいい場所

を見たいということと、事務局としては、両部会に「そなエリア東京」とだれもがいきいき暮らす部会関係の「識字学級」についておすすめされています。また、人気施設なので既に「そなエリア東京」は11月19日(水)、「本所防災館」は11月21日(金)とそれぞれ仮予約を入れています。

そのため、私としては、事務局推薦の「そなエリア東京」と「識字学級」でいいと考えています。また、他に行きたい場所があれば個人的に行けばいいので、ひとまず「そなエリア東京」と「識字学級」に決めたいと思います

がよろしいか。  
委員一同 承認。

### 視察先の決定

地域を育むまちづくり部会：そなエリア東京（日時：11月19日（水））

だれもがいきいき暮らす部会：識字学級（日時は別途調整）

※それぞれ出欠確認を別途させていただきます。

### (3) その他

審議スケジュールについて、「資料4：審議スケジュールについて」を使用し、事務局が説明した。

区民会議交流会の開催について、「参考資料2：平成26年度区民会議交流会の開催について」を使用し、事務局が説明した。

区民会議だよりについて、「参考資料3：川崎区区民会議だより20号(案)」を使用し、事務局が説明した。

### 4 その他

- 寺尾委員長から「MJFJイン・かわさき2014公演」のご案内
- 川崎市総合企画局から「新たな総合計画の策定について」情報提供

### ■閉会宣言

午後8時30分閉会

(以上)